

わたしたちのまちから出たごみが海ごみとなっています！

海に流出するごみの約8割は陸（街）由来と言われます。

内陸県である栃木県でも自分の問題として考えていく必要があることから、昨年8月、県と県内25市町が「栃木からの森里川湖（もりさとかわうみ）プラごみゼロ宣言」を行い、プラスチックごみゼロに向け、共同して行動することとしました。

また、環境省と日本財団では、今年9月12日から19日までを「秋の海ごみゼロウィーク」と称し、全国一斉清掃キャンペーンを開催することとしています。

ポイ捨てされたり、ごみ箱からあふれたごみ。ごみ置き場に出したつもりでも風で飛ばされ、カラスなどに荒らされたごみ。そのままにしておくくと雨などで川に入り、海に流れてとても拾いづらくなってしまいます。

ごみ捨てのマナーを守り、適切に管理をして、「ふるさと栃木」の豊かな自然と清らかな環境を将来に引き継いでいきましょう。



ポイ捨てされたり、ごみ箱からあふれたごみ



きちんとごみ置き場に出したつもりでも、風で飛ばされたり、カラスのしわざで散らばったごみ



まちのごみが、台風や大雨で川に入り、河川敷に打ち上げられたごみ